

2025年11月

丸徳グループ

車両分科会

だ

よ

り

Vol.33

丸徳グループ各社従業員の皆様
毎日の業務、ご苦労様です。

1. 見えない危険を防ごう
2. 正しい運転姿勢
3. 交通ヒヤリハット（帰宅中の運転）
4. 愛知県警からのリーフレット11月

見えない危険を防ごう

駐停車車両があるとき

横断歩道前後5mは駐停車禁止、
通過時は一時停止し安全確認。

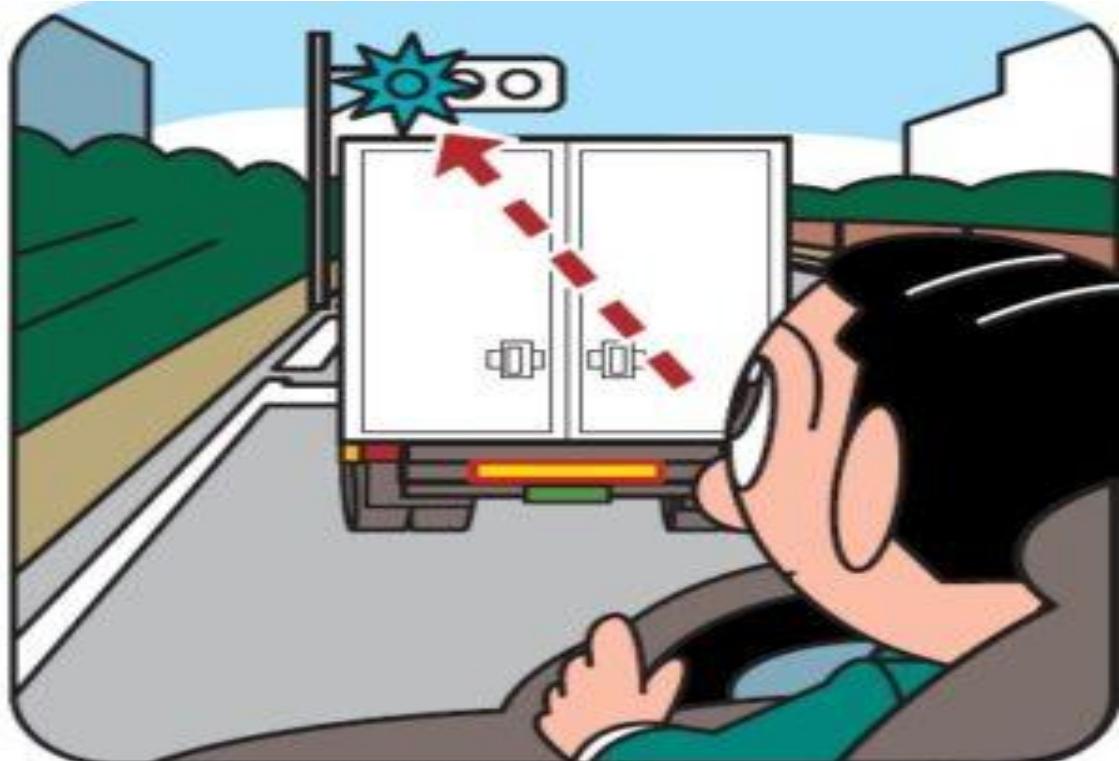


駐停車車両の側方通過時は徐行し、飛び出しに注意。



先行車・対向車が作る「見えない危険」

大型車追従時は信号確認できる
車間距離を確保。



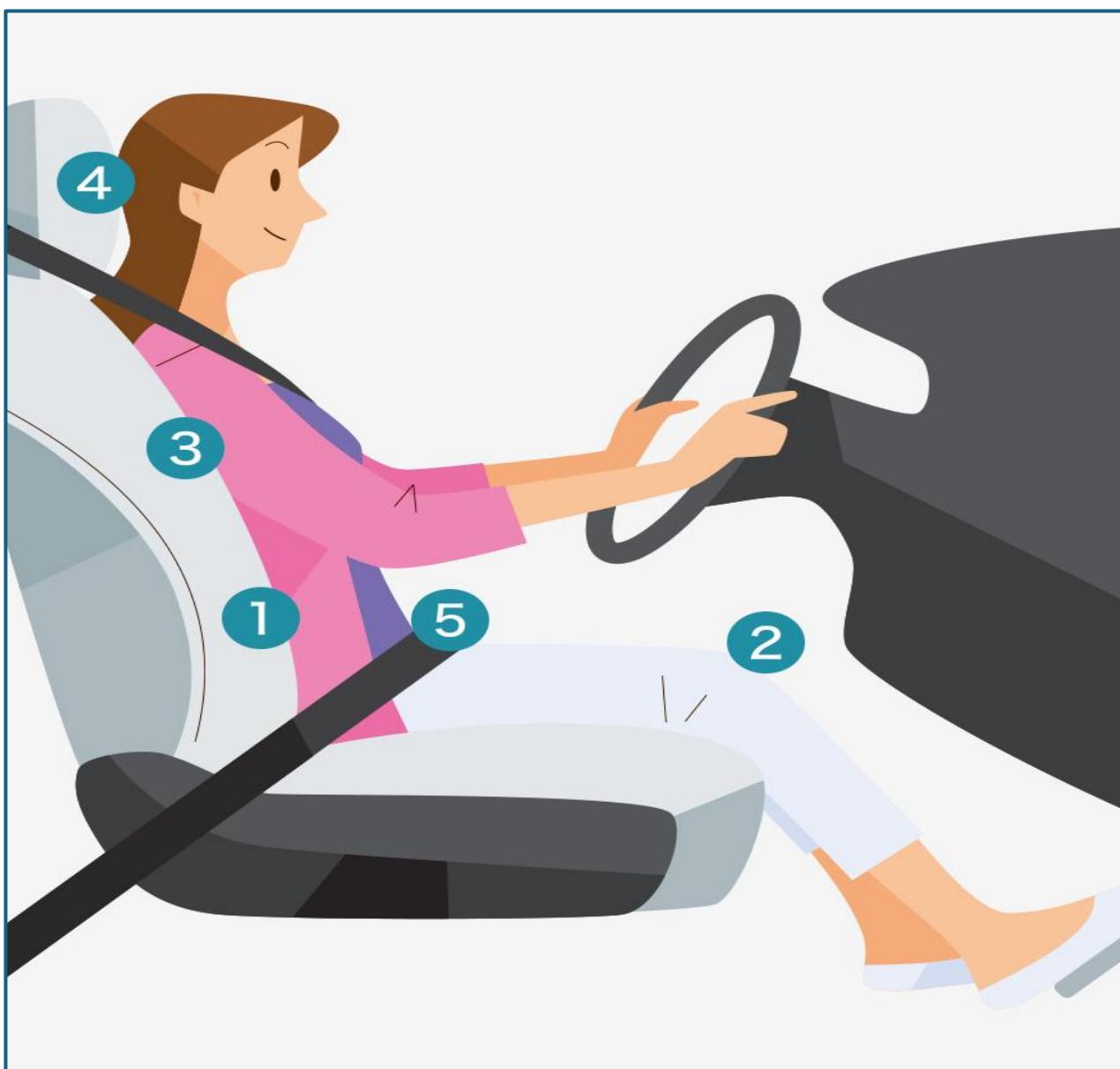
大型車の死角に注意し、徐行・
停止で安全確認して右折。



正しい運転姿勢 (ドライビングポジション)

安全ドライブの基本は正しい運転姿勢です。

正しい運転姿勢（ドライビングポジション）の取り方

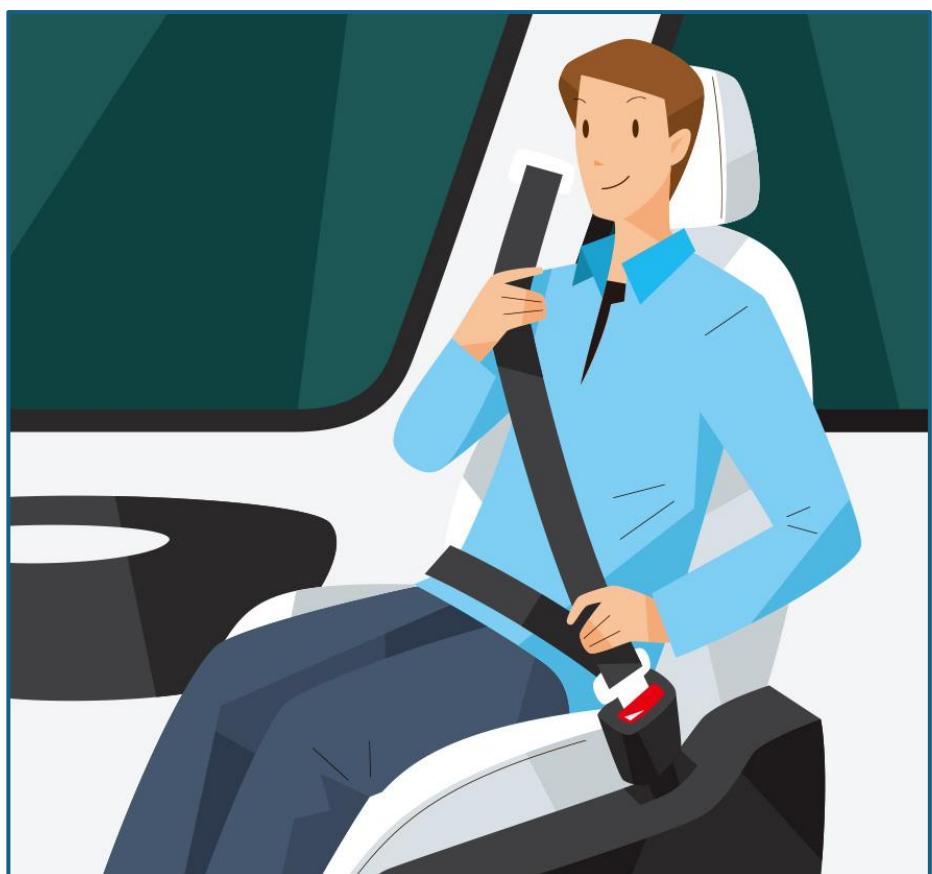


- ①腰・・・シートに深く座り、腰と背中を背もたれに密着。
- ②足・・・ブレーキペダルを踏んだとき、膝に少し余裕。
- ③背中・・・背もたれに密着、ハンドルを握り肘に余裕。
- ④頭・・・後頭部とヘッドレストの高さを合わせる。

正しい運転姿勢 (ドライビングポジション)

⑤クルマに乗ったら、全員シートベルト。

シートベルトの着用方法



- ① 正しい運転姿勢で座る
- ② 腰ベルトは腰骨の低い位置
- ③ 肩ベルトは首、あご、顔に注意
- ④ ねじれやたるみに注意

【その他の注意事項】

- 背もたれは必要以上に倒さない。
- 運転者は正しい運転姿勢を保ちつつ席を後方へ。

正しい運転姿勢のメリットは、操作のしやすさだけではありません。

正しい姿勢で安全性と快適性が向上します。

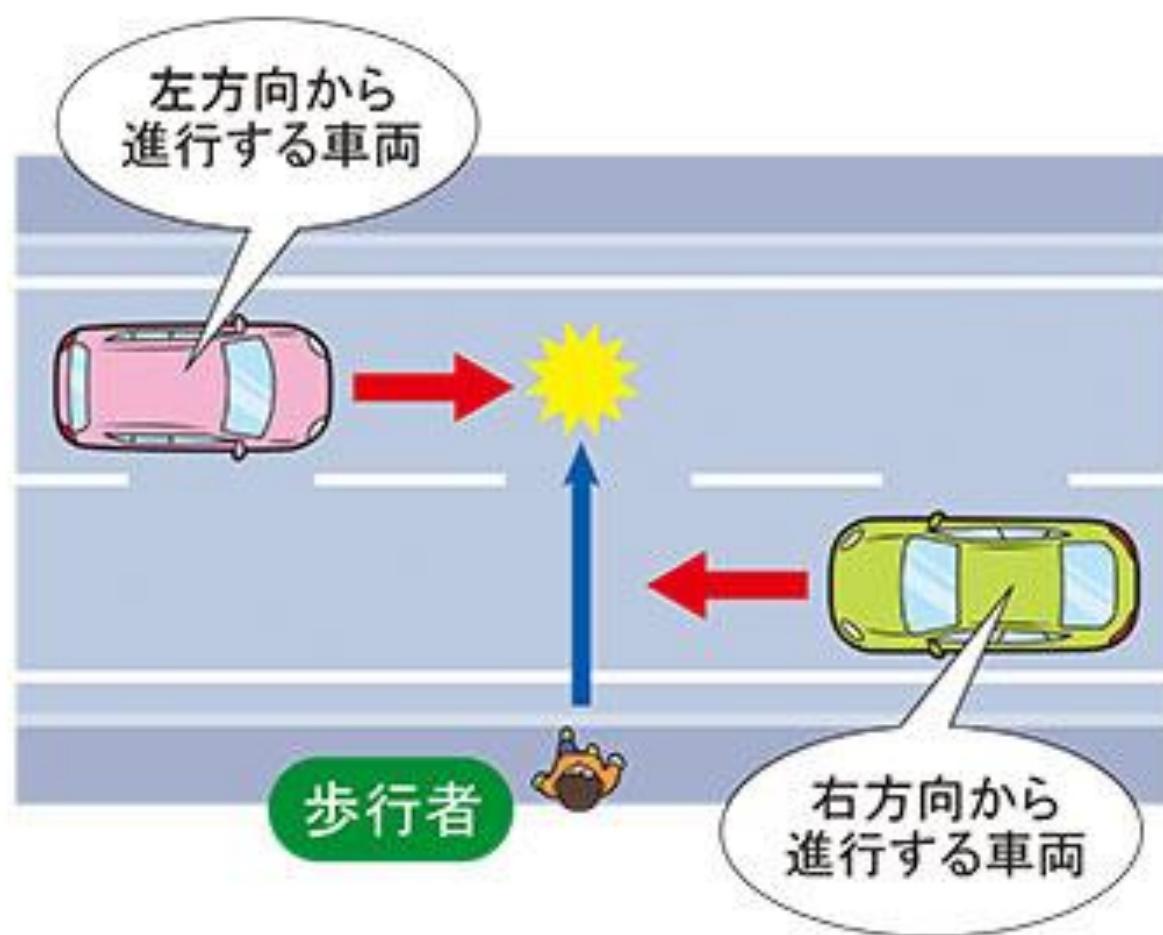
交通 ヒヤリハット

ヒヤリ：帰宅中の運転



状況

帰宅中、薄暗い状態のときに人が飛び出してきた。



対向車のライトを直接目に受けると、まぶしさで一時的に見えなくなつた。

対策・注意

道路の中央付近にいる歩行者等が蒸発したように消えて見えることがあります。「蒸発現象」といい、特に路面が濡れているときは光が乱反射するため、この現象が発生しやすくなります。前方や周囲の状況を広く捉え、慎重に走行する必要があります。



歩行者

「朝の」5~7も 危険な時間



11月、12月は **朝の5時から7時** の間に歩行者が死亡する交通事故が多く発生する傾向にあります!

※過去5年間の人身交通事故データを集計



歩行者の通行目的 **散歩が多い** そのほかにはコンビニへの買い物 喫茶店への飲食等



朝も LEDライト 反射材 明るい服装

目立たせましょう!!

夕方の5~7は
“魔の時間”も
忘れずに!!



横断する際は**横断歩道**を利用!

横断前に確実に**左右の安全確認**を!

交通量が少なくとも**信号を守る**!



自転車

交差点 安全確認していますか?

交差点での出合頭による交通事故が多く発生しています!

**左右の見とおしが
きかない交差点に注意**



左右の見とおしがきかない交差点(Danger Point)では
徐行・安全確認を! (一時停止標識が設置されている場所では、一時停止)



自転車も**「かもしれない運転」**を!!

車、自転車、歩行者が通るかもしれない…

スピードが速いとぶつかってしまうかもしれない…



スピード ゆっくり

安全確認 しっかり

「かもしれない運転」が交通事故防止に繋がります!



この標識が設置されている場合は

自転車も必ず一時停止!!



自転車に乗る時は

ヘルメットをかぶりましょう!!

自転車も「ぴたっ」と止まって安全確認

～安全は正しい停止から 停止線の直前で止まって安全確認を!～

